

平成 16 年 度

江田島町・能美町・沖美町・大柿町合併協議会

歳入歳出決算審査意見書

江田島市監査委員

江 監 第 1 3 号
平成 1 7 年 5 月 1 3 日

江田島市長 曾 根 薫 様

江田島市監査委員 栗 本 勲 二
江田島市監査委員 加 藤 隆 光

平成 1 6 年度江田島町・能美町・沖美町・大柿町
合併協議会歳入歳出決算審査意見について

地方自治法施行令第 5 条第 3 項の規定により, 審査に付された平成 1 6 年度江田島町・能美町・沖美町・大柿町合併協議会の歳入支出決算について審査を終了したので, 次のとおり意見書を提出します。

目 次

第 1	審査の対象	1
第 2	審査の期間	1
第 3	審査の方法	1
第 4	審査の場所	1
第 5	審査の結果	1
1	決算の概況	2
	(1) はじめに	2
	(2) 決算収支の状況	2
	(3) 歳入の概要	2
	(4) 歳出の概要	3
2	むすび	4

歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

平成16年度江田島町・能美町・沖美町・大柿町合併協議会歳入歳出決算

附属資料

平成16年度江田島町・能美町・沖美町・大柿町合併協議会歳入歳出決算
事項別明細書

第2 審査の期間

平成17年3月1日から平成17年4月6日

第3 審査の場所

本庁監査委員事務局

第4 審査の方法

この決算審査にあたり、市長から審査に付された決算報告書に基づき計数を確認するとともに予算の執行が合法的になされているか、また、その会計処理が適正確実に行われたかどうかを検証するため、関係職員の説明を求めるとともに、会計帳票及び関係証書類との照合等通常実施すべき審査手続を実施した。

第5 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して調製されており、かつ、それらの計数は関係諸帳簿及び証書類と符号して正確であることを認めた。

また、予算の執行については、おおむね適正であると認めた。

審査の結果の詳細は、以下のとおりである。

1 決算の概況

(1) はじめに

この決算は、江田島町、能美町、沖美町及び大柿町の合併に伴う平成16年10月末日での打ち切り決算である。

(2) 決算収支の状況

当年度の決算総額は、歳入が28,956千円、歳出が21,457千円で、歳入歳出差引（形式収支）は7,499千円の黒字となっている。

また、翌年度への繰越財源は0であるため、実質収支も同額の黒字となっている。

当年度のみでの収支を把握するための単年度収支は5,393千円の黒字となっている。

第1表 決算収支の状況

(単位：千円)

歳入総額 A	歳出総額 B	形式収支 (A-B) C	翌年度繰越 財 源 D	実質収支 (C-D) E	単年度収支 (E-前年度のE)
28,956	21,457	7,499	0	7,499	5,393

(3) 歳入の概要

予算現額	28,957千円
調定額	28,956千円
収入済額	28,956千円
不納欠損額	0千円
収入未済額	0千円

収入済額を予算現額と比較すると1千円の減少、調定額と比較すると同額となっており調定額に対する収入済額の割合（収入率）は100.0%である。

歳入決算額は、

負担金	26,100千円（構成比90.1%）
繰越金	2,106千円（構成比7.3%）
諸収入	750千円（構成比2.6%）

第2表 歳入の状況

（単位：千円・%）

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	C/A	C/B	Cの 構成比
1 負担金	26,100	26,100	26,100			100.0	100.0	90.1
2 繰越金	2,106	2,106	2,106			100.0	100.0	7.3
3 諸収入	751	750	750			100.0	100.0	2.6
合計	28,957	28,956	28,956			100.0	100.0	100.0

（4）歳出の概要

予算現額	28,957千円
支出済額	21,457千円
不用額	7,500千円

予算現額に対する支出済額の割合（執行率）は74.1%である。

歳出決算額は、

運営費	5,525千円（構成比25.7%）
合併事業費	15,932千円（構成比74.3%）

第3表 歳出の状況

(単位:千円・%)

区 分	予算現額 A	支出済額 B	不用額	B/A	B の 構成比
1 運 営 費	7,213	5,525	1,688	76.6	25.7
2 合併事業費	21,244	15,932	5,312	75.0	74.3
3 予 備 費	500	0	500		
合 計	28,957	21,457	7,500	74.1	100.0

2 むすび

この決算は、江田島町、能美町、沖美町及び大柿町の合併に伴う平成16年10月末日までの会計期間7か月の変則的な決算である。

そのため、予算の執行率は前年に比べて大変低くなっており、予算執行率については、前年度対比は困難である。

平成16年10月末日での打ち切り決算は、歳入総額が28,956千円、歳出総額が21,457千円で、形式収支及び実質収支ともに7,499千円の黒字となっている。

予算の未執行に伴う不用額が多くなっているが、債権、債務については江田島市に引き継がれている。